

食道・胃腸内科

1) 研修スケジュール

【カンファレンス】

1. 病棟カンファレンス: 月/金曜日 17:00~
2. 回診後カンファレンス: 火曜日 16:30~

【消化管検査実技】

1. 上・下部消化管内視鏡、内視鏡治療: 毎日
担当患者は基本に行ってもらいます
2. 腹部超音波検査: 毎日
3. 消化管エックス線造影検査 研修: 火曜日 午前中

2) 到達目標

研修医到達目標		研修前	研修終了時
1.	消化管疾患に関する、正確で系統的な診察(問診・身体所見)ができ、診療および一般検査所見から原因となる消化管の病変部位、病態を推定できる。		
2.	腹部症状から鑑別診断をあげ検査計画を立てることができる。		
3.	病態もしくは検査結果に基づいた治療方針を患者・家族に説明できる。		
4.	消化管疾患に対して実際に治療を行い、その治療効果を客観的に評価できる。		
5.	総合内科専門医取得に必要な消化管疾患を経験する。		
6.	消化管X線検査および内視鏡検査、腹部超音波検査を実践し、その基本的な手技を習得する。		

a=十分できる b=できる c=要努力(3段階評価) / ?=評価不能

3) 経験できる疾患や手技

経験できる疾患

- ・逆流性食道炎/好酸球性食道炎
- ・食道アカラシア
- ・食道がん(早期、進行)
- ・急性胃炎/慢性胃炎
ヘリコバクターピロリ感染胃炎
- ・胃/十二指腸潰瘍(薬剤性を含む)
- ・胃がん(早期、進行)
- ・胃粘膜下腫瘍
- ・クローン病(小腸・大腸)
- ・潰瘍性大腸炎
- ・ベーチェット病
- ・感染性腸炎(細菌性、ウイルス性)
- ・大腸ポリープ
- ・大腸がん(早期、進行)
- ・イレウス
- ・消化管出血、消化管異物
- ・小腸腫瘍
- ・消化管リンパ腫など

経験できる手技

- ・末梢ルート確保・カテーテル挿入
- ・静脈注射(鎮静)・筋肉注射
- ・腹部超音波検査
- ・消化管エックス線造影
食道・胃・小腸・大腸
- ・消化管内視鏡検査
上部(胃カメラ)小腸、大腸
- ・超音波内視鏡検査(EUS)
- ・カプセル内視鏡(小腸・大腸)
- ・大腸CT検査(仮想内視鏡)
- ・イレウス管挿入(介助)
- ・内視鏡的止血術(介助)
- ・内視鏡的捻転解除術(介助)
- ・内視鏡的治療(介助)
ポリペク、EMR、ESD
- ・ステント留置(介助)
- ・消化管バルーン拡張術(介助)など

食道・胃腸内科

4) 推薦書籍



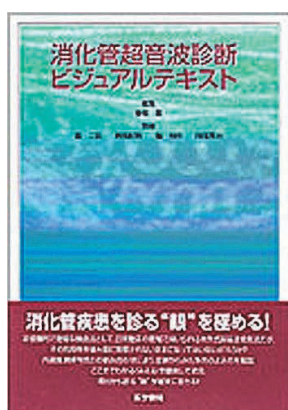
難易度
★

コメント
内視鏡のいろはがわかります。内視鏡センターに置いてあります。



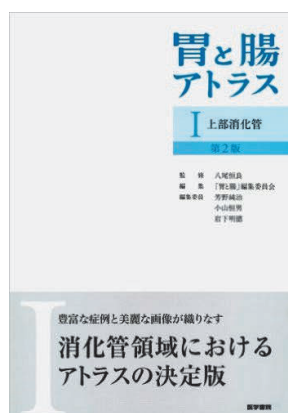
難易度
★★

コメント
検査と病理の対応できます。



難易度
★★

コメント
消化管エコーのバイブルです。



難易度
★

コメント
消化管疾患のほぼすべてを網羅したきれいな画像集。

★当科作成特製の虎の巻もあります。(消化管入局希望者は申し出てください)

5) 事前アンケート

1. 将来内科系に進む可能性がありますか？ (Yes No)
2. 以下のものから特に興味のあるものを選んでください(複数選択可)。
a. 内視鏡検査 b. 内視鏡治療 c. 消化管エコー d. X線造影検査
e. カプセル内視鏡 f. 3次元CT g. 腹部救急 h. IBD i. がん治療
3. 当科研修中、時間外の急患診療への参加を希望されますか？
(差し支えがなければ教えてください。) (Yes No)
4. 学会発表や論文作成に興味がありますか？機会があればしたいですか？
(Yes No)
- 6) 自由記載欄(研修について要望などがあれば記載してください)。

氏名 _____